



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1708号

事務所 静岡県三島市大社町17-4
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル
TEL(055)972-2122
会長 亥角 裕巳 幹事 井上 幸子



広重版画より 三島 朝霧

第1770回例会

2008.11.27雨

司会

森崎祐治君

ロータリーソング

「それでこそロータリー」
指揮 前田房江君

会長挨拶

会長 亥角裕巳君

皆様こんにちは。師走も目前にせまり、なにかと気ぜわしいこのごろです。RCは地区大会も終わり、次年度へ向け準備がスタートします。また来月は苗栗東南RC創立10周年記念式典、再締結式および苗栗RC交換中学生の打ち合わせがあります。参加される方は準備のほどよろしくお願ひします。

新首相が誕生し、急激な不況下で強いリーダーシップが期待されていましたが、最近では言葉の問題で早々と行き詰まっています。「医者には社会常識に欠ける」とか幼稚園の父兄を保育士さんと間違え「子供より親を再教育せよ」と本音をポンポン言うことで物議をかもしています。最近つくづく思うことは、人は年齢、立場に応じた言葉を使わないと、とんでもないことになり人間関係も損ねてしまうということです。

日本は昔から言霊(ことだま)の国といわれ、万葉集には「しき島の日本(やまと)の国は言霊(ことだま)の さきわう国ぞ 福(さき)くありとぞ」と歌われており、良い言葉を発するとよいことが起こり、不吉な言葉を発すると凶事がおこるとされています。

「たった一言が 人を傷つけほんの一言が人を和らげる」と言われますが、なるほどと思います。

政治家は国民に元気と安心をあたえる言葉を、経営者は従業員に智恵とやる気をあたえる言葉を、夫は妻に愛と感謝の言葉を発していきたいものだと思います。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 澤田 稔さん
(栗田君のゲスト・せせらぎ三島RC)
ビジター 秋山佳彦君(沼津北RC)
-以上2名-

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席率
前々回	36/50	72.00%	44/50	88.00%
今回	44/51	86.27%	会員総数	54名

欠席者 石井(良)君、勝間田君、諏訪部(敏)君、野口君、柳田君(鈴木(敏)君、米山君)



幹事報告

幹事 井上幸子君

- ①12月のロータリーレートは1ドル96円です。
- ②本日の卓話は栗田正司会員のゲスト卓話者:せせらぎ三島ロータリークラブの澤田稔氏です。
- ③12月4日(木)第6回定例理事・役員会を予定しております。会員各位で理事会への議題がありましたら、幹事までご連絡ください。

2008~2009年度
国際ロータリー会長
李 東建(D.K.Lee)

夢をかたちに

スマイルボックス

- ◆ 澤田稔君(せせらぎ三島RC)、本日卓話をさせていただきます。よろしくお願いたします。
- ◆ ゴルフ同好会、11月24日に沼津ゴルフクラブでゴルフ同好会、第4回例会をおこないました。午前中は快晴でしたが、午後は雨になってしまい寒い中を全員無事にラウンドしてきました。優勝望月さん、2位石井さん、3位西本さんでした。望月さんは9月が3位、10月が2位で今月は優勝でした。たぶん次回はブービーでしょう??ゴルフ同好会会長の関本さんには最後までプレーをしていただき本当にありがとうございました。
- ◆ 千葉君、昨日、今年度の半期と通期の決算の下方修正を発表しました。建設事業は健闘しているのですが、不動産市況の良し悪しで、昨年度はケタ違いの黒字、今年度はケタ違いの赤字になります。去年と今年で足してチャラです。今年は来年度の組み立てをすでに始め、また良い決算になるように準備しています。
- ◆ 佐々木君、無事、満63才を迎えることが出来ました。全てに感謝です!
- ◆ 鈴木(雅)君、地区大会には楽しく参加させていただきました。が、例会には2回続けて欠席でした。すいません。
- ◆ 井上君、しまった!大事な事を忘れていました。Eテーブルの皆様ごめんなさい。
- ◆ 松坂君、9年目にしてはじめてバッジを忘れました。

卓話

自動車レースについて

三島オート販売(株)代表取締役
日本中古自動車販売商工組合連合会副理事長
元自動車レーサー・せせらぎ三島RC会員
澤田 稔さん



世界初の公式自動車レースは、1894年フランスのパリ〜ルーアン(129キロ)で行われたとされています。その翌年には、自動車の動力として何が優れているかテ

ストする目的でパリ〜ボルドーで1000キロを超えるレースが開催されている。ガソリンエンジン車が15台、蒸気自動車が6台、電気自動車1台の参加だったが、結果は1位から8位までガソリンエンジン車が独占、ガソリンエンジン車の強さが証明され、それ以降の自動車は市販車もレーシングカーもガソリンエンジンが主体となった。

F1GPがスタートしたのは意外と最近で第2次世界大戦が終わり世界に平和が訪れはじめた1950年のことです。歴史的な第1戦はイギリスGPでシルバーストーンサーキットが舞台でした。その後、モナコGP含めて7戦が行われています。この記念すべきF1元年にチャンピオンになったのは、ジュゼッペ・ファリーナ(アルファロメオ)というイタリア人でした。アルファロメオはインディ500を除くすべてのレースで優勝し、完全勝利ともいえるチャンピオンでした。翌年のイギリスGPで、初戦からのアルファロメオの連勝を止めたのは、イタリアのフェラーリチームでした。このオーナーであるエンツォは元アルファロメオのドライバーでした。日本のメーカーが初めて登場するのは意外と早く、1963年にホンダがデビューしています。メキシコGPで初優勝しています。

現在F1の車はどうなっているかお話させていただきます。まずエンジンは2.4L、V8気筒で約720馬力あります。総重量約530キロ前後でドライバーを含めた重量が規定600キロになっています。日本軽自動車は約800キロですからいかにすごいかわかりたいと思います。F1マシンの最高速度は約370kmです。F1マシンは約20億しますが、1チームの運営費は年間最低50億円、トヨタ、ホンダのチームでは約400から500億と言われています。今年はシンガポール夜間レースという初めてのレースを含めて18戦でした。世界で6億人が見ると言われています。レースの距離は305キロ以上です。東京から大垣間の305キロを1時間半〜2時間で走りきる計算です。今年のチャンピオンはマクラーレンメルセデスのルイス・ハミルトン、初の黒人チャンピオンでした。

- F1マシンは26秒で静止状態から時速100キロに達する
- F1マシンは時速200キロから完全停止するまでに必要とする制動距離55mで時間にとわずか1.9秒
- F1マシンの80%はカーボンファイバーから作られる
- F1マシンの設計から完成までには25万時間を要する
- エンジンを一から組み立てるには120時間を要する
- ドライバーはブレーキの際約5Gの力を受ける
- ドライバーがブレーキを踏む力は約90kg
- F1マシンの振動は一般車の約5倍
- F1の給油量は1秒につき12リットル
- ドライバーが走行中に感じるノイズは100デシベル以下

(週報担当:瀬川幸信)